



# J-BREATH no.137

よりよい呼吸のために



2006.4  
慢性呼吸器疾患対策推進議員連盟  
設立総会



2007.2  
第1回慢性呼吸器疾患対策推進議員連盟勉強会



2008.10  
第5回日本呼吸器疾患患者団体連合会総会



2008.11  
たばこ税の増税に関する声明文を発表、  
議連・学会・連合会と合同で記者会見



2013.10  
平成25年度 慢性呼吸器疾患患者の療養環境整備に関する厚生労働省陳情

慢性閉塞性肺疾患 (COPD) は日本で約500万人が罹患していると推定され、間質性肺炎も近年急増しています。慢性呼吸器疾患は、患者の生活の質 (QOL) や医療負担に大きな影響を与える深刻な疾患ですが、現状では早期診断や継続的治療の普及が進まず、多くの患者が適切なケアを受ける機会を得られていません。こうした状況を改善するために、私たちは患者団体として、肺・呼吸器疾患対策のための総合的な施策を推進する法制度の整備を求めてまいります。

「COPDを含む肺・呼吸器疾患対策のための制度整備の必要性」

## COPD対策基本法 の成立を目指します

【仮称】



2014.4  
慢性呼吸器疾患対策推進議員連盟設立総会



2014.6  
慢性呼吸器疾患対策推進議員連盟役員総会



2015.9  
要望書 身体障害者手帳における呼吸器機能障害の認定の改訂などを陳情



2017.9  
慢性呼吸器疾患患者の療養環境整備に関する陳情



2019 / 2021 / 2023  
慢性呼吸器疾患患者の療養環境整備に関する陳情書

# COPD対策基本法【仮称】

## (COPDを含む肺・呼吸器疾患対策)

### の成立を目指します。

#### 患者の療養環境改善を求めた これまでの歩み

当センターは、呼吸器障害者である遠山雄二（故人）の経験から、一般への疾患啓発と患者への情報提供が必要と2000年に立ち上げたNPO法人で、26年にわたり相談事業や啓発活動を行っています。国に対する患者の療養環境改善に向けた働きかけは、日本呼吸器学会の呼びかけで結成された、学会と患者団体からなる組織「日本呼吸器疾患患者団体連合会」が2004年から活動しています（資料1）。J-BREATHは創立メンバーとして参画し、現在にいたるまで活動の中心的役割を果たしています。活動の柱として、①患者の経済的負担の軽減 ②災害時を含む在宅医療機器の対応体制強化 ③呼吸リハビリテーション供給体制の充実を掲げ、国への陳情ほか各種活動を継続して行っています。

#### 多くの課題が未解決

こうした長年にわたる活動にもかかわらず、新型コロナウイルス感染症流行の経験から呼吸器疾患対策の重要性が広く認識された現在においても、多くの課題が残されています。

##### COPDを含む肺・呼吸器疾患患者が抱える課題

- ✓ 自治体等が行う健診に呼吸機能検査は未だ含まれず、咳や息切れといった症状が「風邪」「年のせい」と見過ごされ、患者は早期診断・早期治療の機会を失っている。
- ✓ いわゆる「治らない病気」で、呼吸苦に対処できる薬もほとんどない。新薬や治療技術の開発と、診断時から緩和ケアまで患者の苦しさを救う対応策が必要。
- ✓ 医療機器を用いた在宅医療が推し進められる一方で、医療連携や災害対策、患者の経済的負担などへの対応は不十分で、患者は不安を抱えている。
- ✓ 呼吸リハビリテーションはガイドラインで強く推奨する治療とされているにもかかわらず、在宅医療の仕組みに実装されておらず、多くの患者が受けられない。

#### 法整備の必要性

国は健康寿命の延伸等を目的として、がん対策基本法（2006）、肝炎対策基本法（2009）、アレルギー疾患対策基本法（2014）、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法（2018）、共生社会の実現を推進するための認知症基本法（2023）等を制定し、各疾患に対する総合的な対策を推進していますが、COPDを含む肺疾患や呼吸器疾患においては、総合的な対策を推進するための法制度

が整備されていません。

近年では、地方自治体からも国に対してCOPD対策の充実を求める多数の要望書が提出されており（資料2）、呼吸器疾患対策のための法整備が求められています。

##### COPDを含む肺・呼吸器疾患対策のための制度整備の必要性

- これまでに、健康寿命の延伸等を目的とし、各疾患において総合的な対策に資する基本法が制定されている。
  - ・がん対策基本法（2006）
  - ・肝炎対策基本法（2009）
  - ・アレルギー疾患対策基本法（2014）
  - ・心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法（2018）
  - ・共生社会の実現を推進するための認知症基本法（2023）
- しかしながらCOPDを含む肺疾患や呼吸器疾患においては、総合的な対策を推進するための法制度が整備されていない。
- 地方自治体からも国に対してCOPD対策の充実を求める多数の要望書が提出されており、COPDを含む肺・呼吸器疾患の対策の推進に関する総合的な法制度（例：COPD対策基本法）の整備に向けた議論が期待されているのではないかと見られます。

#### 法整備により目指す姿

患者に対する支援を包括的かつ持続可能な形で提供するための法的枠組をつくることで、次のような施策が実行されることを目指します。

##### COPDを含む肺・呼吸器疾患対策が目指す姿（案）

- **早期診断と患者登録** 健診プログラムに呼吸機能検査を導入し、呼吸器疾患の早期発見を推進する。また、患者を登録して継続的に治療や災害時のフォローアップを行う仕組みを構築する。
- **治療法の研究と開発** 新薬や治療技術、医療機器や在宅ケアの開発を支援し、患者が最適な医療を受けられる環境を整える。
- **呼吸リハビリテーションの普及** リハビリテーションを医療の重要な一環として位置づけ、標準医療として全国的に提供する。
- **患者の経済的負担の軽減** 治療薬やリハビリテーションをはじめとする医療・在宅ケアの費用負担を軽減する制度を整備し、すべての患者が治療を継続できる環境を確保する。
- **国と自治体による対策推進** これらの対策を国と自治体の責任で進め、予算確保と実効性のある施策の実現を目指す。

#### 今後に向けて

このような基本法が成立すれば、患者個人の生活の質の向上にとどまらず、社会全体の医療負担の軽減や健康寿命の延伸にも大きく寄与します。J-BREATHは、日本呼吸器学会をはじめとする多方面の関係者と協力しながら、厚生労働省への陳情を含めた具体的な活動を進めていきたいと考えています。皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

**(資料1) J-BREATH が関わってきた肺・呼吸器疾患対策に係る活動の歩み**

- 2004 1 第1回日本呼吸器疾患患者団体連合会総会
- 2005 1 在宅呼吸ケア白書 発行  
4 日本呼吸器疾患患者団体連合会プレジデンシャル・シンポジウム発表報告 白書と連合会要望  
12 「障害程度区分」「障害者自立支援法に係る政省令で定める事項」に関する意見書の提出
- 2006 1 第82回中央社会保険医療協議会総会(公聴会)在宅酸素療法  
1 「平成18年度診療報酬改定に関する意見書」の提出 自己管理のための療養指導の徹底等  
4 慢性呼吸器疾患対策推進議員連盟 設立総会  
11 第3回総会にて「日本呼吸器疾患患者団体連合会が求めるHOT事業者像」を制定
- 2007 2 第1回慢性呼吸器疾患対策推進議員連盟勉強会  
2 在宅酸素療法患者および在宅人工呼吸患者の経済的負担軽減を求める請願署名の提出  
12 医療機関が業務委託する在宅酸素療法事業者の質の問題に関する提言
- 2008 8 慢性呼吸器疾患をめぐる療養環境充実のためのアンケート2008  
10 第5回日本呼吸器疾患患者団体連合会総会  
11 たばこ税の増税に関する声明文を発表、議連・学会・連合会と合同で記者会見
- 2009 1 在宅酸素療法事業者の業務改善に向けた提言  
8 平成22年度診療報酬改定にむけての要望書 在宅酸素療法  
11 在宅呼吸ケア白書2010発行  
12 平成22年診療報酬改定に向けた要望書
- 2010 4 第50回日本呼吸器学会学術講演会シンポジウムにて白書アンケート結果報告  
6 慢性閉塞性肺疾患(COPD)の予防・早期発見に関する検討会(厚生労働省 審議会)
- 2011 3 慢性呼吸器疾患をめぐる療養環境充実のためのアンケート2011  
3 計画停電対象地域のHOT患者へのメッセージ発表
- 2012 1 平成24年診療報酬改定に向けた要望書(パブリックコメント)  
11 第9回日本呼吸器疾患患者団体連合会 開催
- 2013 1 「慢性呼吸器疾患患者さんの災害への備え」リーフレット発行  
10 平成25年度 慢性呼吸器疾患患者の療養環境整備に関する厚生労働省陳情  
11 第18回アジア太平洋呼吸器学会 国際学会にてワークショップ開催  
11 日本医療政策機構主催 COPDに関する超党派議員勉強会にて報告
- 2014 4 慢性呼吸器疾患対策推進議員連盟設立総会  
6 慢性呼吸器疾患対策推進議員連盟役員総会
- 2015 9 要望書 身体障害者手帳における呼吸器機能障害の認定の改訂について
- 2017 3 受動喫煙防止強化策に関する要望  
9 平成29年度 慢性呼吸器疾患患者の療養環境整備に関する陳情
- 2019 8 令和元年度 慢性呼吸器疾患患者の療養環境整備に関する陳情
- 2021 12 令和3年度 慢性呼吸器疾患患者の療養環境整備に関する陳情(書面)
- 2023 12 令和5年度 慢性呼吸器疾患患者の療養環境整備に関する陳情(書面)
- 2024 5 呼吸不全に関する在宅ケア白書2024発行

太字：議員連盟関連活動 下線：厚生労働省陳情活動

**(資料2) 主要自治体における慢性閉塞性肺疾患(COPD)の潜在的な患者に対する適切な対応を求める意見書 提出状況(議会名)**

福島県議会、千葉県議会、埼玉県議会、愛知県議会、京都府議会、大阪府議会、和歌山県議会、高知県議会、大分県議会、福岡県議会  
旭川市議会、青森市議会、いわき市議会、高崎市議会、水戸市議会、江東区議会、草加市議会、春日部市議会、市川市議会、松戸市議会、富山市議会、  
名古屋市議会、京都市議会、大阪市議会、堺市議会、枚方市議会、寝屋川市議会、大津市議会、奈良市議会、高知市議会、北九州市議会、宮崎市議会  
2025年3月現在